

## 4. 平成24年度主要事業

総務部 総務課・選挙管理委員会事務局

(単位:千円)

款	予算書 ページ	主要事業名	当 予 算 額	前 年 度 算 額	事業の概要
総務費	45	職員研修事業	5,218	4,344	職員の資質・能力等の向上を図り、市行政の円滑な運営に資することを目的に県自治会館、県自治研修所、市町村アカデミー及び自治大学校への職員の派遣や、講師を招いて研修会を実施します(4,506千円)。また、新たに人材育成事業(市役所長善館)として、将来の燕市役所を担う職員を育成するため、勉強会や研究会、先進地視察などを行います。塾長である市長が講師を務めるほか、外部の専門家にも講師を依頼します(712千円)。
	45	カウンセリング業務委託事業	540	540	職員のメンタルヘルス対策として、メンタル不調者の早期発見と適切な対処が行えるよう、臨床心理カウンセラー等によるカウンセリングを実施します。
	45	[新]窓口業務人材派遣委託事業	9,200	-	民間活力の導入など行政改革を推進する必要から、市民課などで各種証明発行等の窓口業務について人材派遣等のアウトソーシングを行います。
	49	広島平和記念式典派遣事業	529	437	非核平和宣言推進事業の一環として、命の尊厳や平和の尊さについて理解を深めることを目的に、市内5中学校から代表生徒を派遣します。
	57	情報システム管理費	251,145	932,527	・庁内情報システムの安定的かつ効率的な運用管理を行います。 ・新庁舎移転に伴う通信回線及びサーバ機器等の移設計画を策定します。 ・航空写真撮影により統合型GISを最新の地図情報に更新します。
	65	選挙啓発費	426	426	啓発ポスター等による選挙啓発を行います。
	65	[新]新潟県知事選挙費	26,300	-	任期満了による新潟県知事の選挙費です。
	65	土地改良区総代選挙費	1,003	1,800	任期満了による須頃郷土地改良区総代の選挙費です。
	65	[新]農業委員会委員一般選挙費	8,624	-	任期満了による燕市農業委員会委員の選挙費です。

総務部 防災課

(単位:千円)

款	予算書 ページ	主要事業名	当 予 算 額	前 年 度 算 額	事業の概要
民生費	93	[新]災害救助費	4,853	-	燕市に居住する避難者に対して、必要な支援体制を整備するとともに、避難者間や燕市民との交流事業を行います。
	95	[新]被災者支援雇用事業	7,361	-	被災者サポートセンターの運営を継続し、燕市に居住する避難者に対するサポートセンター便りの発行などの情報提供、各種相談対応及び避難者同士の交流事業等を行います。
消防費	147	常備消防事業	1,281,275	1,252,180	燕・弥彦総合事務組合消防本部・消防署の管理運営と消防活動・予防活動を行うための負担金です。
	147	非常備消防事業	108,194	106,331	燕市消防団が行う消火活動、救出救護活動、避難誘導、広報活動及び平常時における訓練や応急手当の普及指導等のための負担金です。
	147	消防施設維持管理事業	12,110	11,410	消防本部・消防署などの消防施設の維持管理のほか、消火栓等消防水利の新設及び修繕を行います。
	149	[新]分水消防署改築事業	68,631	-	新庁舎移転に伴う現庁舎の利活用として、分水庁舎の解体、地区の防災拠点の機能を持つ新分水消防署建設のための設計業務を委託します。
	149	災害対策事業	9,491	3,054	地域防災計画を見直すとともに、地域防災力の向上及び庁内の防災体制の強化を図るため、新潟大学災害・復興科学研究所と連携し、避難訓練や防災に関する講習会等を開催します。また、自主防災組織資機材の整備に対して1団体につき1回、経費の2分の1かつ20万円を限度額として助成するほか、災害情報配信システムの充実を図ります。

(次ページへ続く)

総務部 防災課

(続き)

(単位:千円)

款	予算書 ページ	主要事業名	当 予 算	初 額	前 年 度 算 額	事業の概要
消防費	149	防災行政無線保守管理事業	17,573		15,933	災害発生時における情報収集・伝達手段として防災行政無線(同報系・移動系)、新潟県情報通信ネットワークVSA T地球局の維持管理を行います。
	149	[新] 緊急時FMラジオ放送利活用事業	8,000		-	燕三条エフエム放送と連携し、災害発生時に災害関連情報が迅速に提供できるよう体制を整備するとともに、汎用ラジオの配備を行い、災害時における情報伝達手段の充実を図ります。

総務部 管財課

(単位:千円)

款	予算書 ページ	主要事業名	当 予 算	初 額	前 年 度 算 額	事業の概要
総務費	49	契約管理費	6,129		12,521	事務の簡素化や入札に要する費用の縮減及び入札における公正な競争の促進を図るため、昨年度から試行導入している「電子入札システム」の本格導入を行います。
	49	新庁舎建設事業	3,385,049		886,020	平成25年度早期の新庁舎への移転を目指し、昨年度に引き続き庁舎棟の建設工事を進めるとともに、附帯施設棟の建設工事と外構工事に取り組みます。また、オフィス環境整備業務で、内部レイアウトを決定し、備品の調達や移転の準備を進めていきます。

企画財政部 企画財政課

(単位:千円)

款	予算書 ページ	主要事業名	当 予 算	初 額	前 年 度 算 額	事業の概要
総務費	51	政策調査研究費	2,286		2,094	社会・経済情勢を的確に把握し、市の政策に反映させるため月例政策研究会を開催します。また、市の政策について、市民のみなさんの声をお聞きする市民意識調査を実施します。
	53	行政改革推進費	572		593	行政改革大綱後期実施計画に基づき、財政の健全化、行政サービスの向上、組織風土の改革の3つの推進項目を設定し、市民の利便性の向上や歳出削減の効果を得るため、行財政改革を積極的に推進していきます。
	53	[新] イメージアップ燕推進事業	1,568		-	「スワローズ」という知名度の高い媒体との連携を支援することで、広く全国に向けて燕市のイメージアップを図るとともに、燕市産の農産物・洋食器等の販売促進による産業の活性化を図ります。また、県内外の自治体と交流連携を進めるとともに、「つばめっ子かるた」の原画を使用したオリジナル切手の発売をPRし、ふるさと燕市への愛着と知名度向上を図ります。
	53	[新] 都市交流連携事業	483		-	県内外の自治体と交流連携を進めるためのプラットフォーム会議を開催し、防災に関する連携や特産品・農産物を通じた交流などの事業展開によって相互の成長と発展を目指します。

企画財政部 地域振興課

(単位:千円)

款	予算書 ページ	主要事業名	当 予 算	初 額	前 年 度 算 額	事業の概要
総務費	53	広報広聴費	26,679		22,636	毎月1日、15日に発行する「広報つばめ」や市のホームページ、燕三条エフエム放送による「情報クリップ」を通じて、市民の皆さんに分かりやすい情報の提供を図ります。また、新たに子どもたちが自身の目線で作成する「子ども広報つばめ」を発行します。
	53	まちづくり協議会支援事業	16,216		17,891	住民の皆さんで構成され、その地域の課題を自ら解決する地域コミュニティ組織「まちづくり協議会」の活動に対し、財政支援として補助金を交付するほか、人的支援として懇談会・研修会の開催、情報提供、各種相談等を行います。

(次ページへ続く)

企画財政部 地域振興課

(続き)

(単位:千円)

款	予算書 ページ	主要事業名	当 予 算 額	前 年 度 算 額	事業の概要
総務費	53	イキイキまちづくり支援事業	5,027	5,030	公益的な市民活動の活性化を図るため、行政と協働でまちづくりを進める団体が実施する事業に対し、事業費の助成や、情報提供等の支援を行います。 【助成金限度額(助成率)】チャレンジ事業:50千円(10/10)、ステップアップ事業:300千円(2/3)、コミュニティ事業:150千円(9/10)
	53	YOU-GO支援事業【燕はひとつプロジェクト事業】	1,587	2,555	「燕はひとつプロジェクト事業」。各地区単位で活動している団体・組織・事業等をひとつにする、また、全市を対象とした交流事業を実施する市民の取り組みに対して支援します。 【補助限度額(補助率)】YOU-GO補助金:100千円(10/10)、表彰用品:50千円(10/10)以内の物品
	55	男女共同参画推進事業	928	960	男女が性別にかかわらず、その個性と能力を十分に発揮することができる男女共同参画社会を実現するための啓発事業として『つばめ <small>ひとと</small> 女 <small>ひとと</small> 男 <small>ひとと</small> ふれ愛フェスタ』や各種講座を開催します。
	55	海外都市交流事業	4,971	5,758	青少年の国際性を育み、人材の育成を図ることを目的に、オーストラリアへ中学生を派遣します。姉妹都市のアメリカ合衆国ダンディ村とシェボイガン市の友好と交流を図るため、使節団を受け入れます。
	67	統計調査費	4,871	6,934	統計法に基づき、「工業統計調査」「就業構造基本調査」「住宅土地統計調査単位区設定」などの各種統計調査を実施します。

市民生活部 市民課

(単位:千円)

款	予算書 ページ	主要事業名	当 予 算 額	前 年 度 算 額	事業の概要
総務費	61	戸籍住民基本台帳費	6,223	1,616	市民の利便性向上を図るため、郵便局での住民票・印鑑証明書・戸籍謄・抄本の発行業務を、現行の6郵便局(小池・小中川・燕南・燕・神田町・国上)に加え、平成24年度から「燕東郵便局・米納津郵便局・島上郵便局」でも業務を開始します(5,610千円)。
	63	パスポートセンター費	4,346	4,381	パスポート申請の受付及び交付を行います。

市民生活部 保険年金課

(単位:千円)

款	予算書 ページ	主要事業名	当 予 算 額	前 年 度 算 額	事業の概要
民生費	71	ひとり親家庭等医療費助成事業	45,046	43,961	ひとり親家庭の保健の向上と福祉の増進を図るため、ひとり親家庭の父、または母及び児童等に対し、医療費の自己負担額から一部負担金を除いた額を助成します。
	71	国民健康保険特別会計繰出金	413,479	427,159	国民健康保険の財政健全化のため、保険税軽減分・職員給与費等分・出産育児一時金等分の一部を国民健康保険特別会計に繰り出します。
	79	重度心身障がい者医療費助成事業	170,116	155,250	障がい者の保健の向上と福祉の増進を図ることを目的に、重度(身障者手帳1・2・3級、療育手帳A)の心身障がい者に対し、医療費の自己負担額から一部負担金を除いた額を助成します。
衛生費	97	精神障がい者医療費助成事業	46,503	48,205	精神障がい者の保健の向上と福祉の増進を図るため、精神障がい者の医療費自己負担額の3分の2の額を助成します。
	99	妊産婦医療費助成事業	7,890	8,517	少子化対策の一環として、妊産婦の疾病の早期発見・早期治療を促進し、健康の保持及び健全育成を図ることを目的に、妊娠届をした日から出産した翌月末日までの、妊産婦の医療費本人負担額の2分の1の額を助成します。
	99	子ども医療費助成事業	234,341	163,614	子育て世帯の経済的負担を軽減するため、小学校卒業までの子どもの保護者に対し、子どもの医療費の自己負担額から一部負担金を除いた額を助成します。
	101	後期高齢者医療広域連合運営費	672,900	645,345	後期高齢者医療制度の法定財政負担である療養給付費や運営に係る経費を新潟県後期高齢者医療広域連合へ負担します。
	101	後期高齢者医療特別会計繰出金	158,497	152,004	後期高齢者医療の財政的基盤安定のため、減額された保険料の総額を勘案して算定された額及び、保険料徴収等に係る経費を、後期高齢者医療特別会計に繰り出します。

市民生活部 収納課

(単位:千円)

款	予算書 ページ	主要事業名	当 予 算	初 額 前 予 算	前 年 度 額	事業の概要
総務費	61	収納経費	74,065	74,020		市税と公的使用料(保育料・下水道受益者負担金他)の収納業務の一元化により、納入者の利便性の向上を図ります。また、納税窓口拡大のため、平成24年度から軽自動車税のコンビニエンスストアでの収納業務を開始します(482千円)。

市民生活部 生活環境課

(単位:千円)

款	予算書 ページ	主要事業名	当 予 算	初 額 前 予 算	前 年 度 額	事業の概要
総務費	69	交通安全推進事業	13,922	14,495		交通弱者である子どもや高齢者を中心とした住民への交通安全教育及び指導を、関係機関(燕警察署・財団法人交通安全協会)と連携して行います。
	69	自転車駐車場管理費	1,533	4,460		自転車等駐車場3カ所(燕駅前、吉田駅前南・吉田駅前北)の管理を行います。
	69	駐車場管理費	6,092	9,295		吉田地区3カ所(駅前・駅裏・ビジョンよした前)、分水地区4カ所(本町・学校町・新町・諏訪町)の市営駐車場の管理を行います。
	69	生活交通確保対策事業	26,291	26,291		住民の生活交通を確保するため、路線バス事業者に対し運行補助を行います。
	69	巡回バス運行事業	37,630	34,236		高齢者などの交通手段を持たない方々に対し、交通手段を提供し、暮らしやすい環境を確保するため、循環(市内1系統)・巡回バス(燕地区4系統・吉田地区2系統・分水地区2系統)の運行を行います。
	69	交通計画策定事業	8,500	42		市民の足として親しまれている巡回バスや循環バスについて、市民ニーズに対応した一層利用しやすい公共交通を目指すため、新庁舎完成を見据えた新しいデマンド交通システムの構築に向け、実験運行を行います(公共交通社会実験事業8,000千円)。また、JR越後線の列車運行改善や増発に向けて、新潟市と連携して市民のJR越後線の利用促進を図るため、啓発活動などに積極的に取り組みます。(JR越後線利用促進事業500千円)。
衛生費	103	環境政策推進事業費	18,757	14,411		地球温暖化の要因とされる温室効果ガスの削減を推進するため、新エネルギー導入設備設置費(電気自動車・太陽光発電等)の補助事業を継続し、新たに省エネルギー普及促進事業として、事業所LED化設備設置費用の一部を補助(補助率1/3 上限額500千円)します。また、再生可能エネルギー普及啓発事業(340千円)として、メガソーラー発電所の建設を推進します。節電対策としては、公共施設への電力デマンド監視システムを導入(3,535千円)し電気使用量の削減を目指します。
	105	環境衛生費	10,865	9,125		各自治会で実施する衛生害虫駆除に係る薬剤購入費の一部を補助(補助率2/3 上限額:1自治会50万円)します。
	105	公衆浴場対策費	2,346	1,624		高齢者や一人親世帯への公衆浴場無料開放を月4回の日曜日に行います。また、公衆浴場経営者の設備改善費用の2/3(内、1/2は県の補助)を補助します。
	105	畜犬登録事務費	350	580		畜犬の登録・抹消事務及び毎年4月に実施する狂犬病予防の集合注射(3,700頭分)を行います。
	105	温泉保養センター特別会計繰出金	14,600	3,000		てまりの湯の運営費及び公債費償還の一部に充てるため、温泉保養センター特別会計へ繰り出します。
	105	燕・弥彦総合事務組合負担金	63,655	39,266		火葬場の管理運営費及び平成26年度供用開始予定の斎場建設に係る経費の一部を負担します(斎場建設負担金43,638千円)。
	105	霊園等管理費	3,766	4,166		燕霊園、小高墓地公園、吉田墓地公園の維持管理を行います。
	105	清掃総務費	289	293		燕地区の大型用水路のごみ処理を行います。
	105	塵芥処理費	323,075	326,421		可燃ごみ・不燃ごみ・資源ごみ・汚泥等の収集業務委託とせん定枝リサイクル施設の指定管理委託を行います。また、ごみステーション設置(補助率1/2 上限額50千円)及び生ごみ処理器設置(補助率1/2 堆肥化容器上限額10千円 処理機上限額40千円)に係る一部を補助します。資源ごみとして活用するペットボトルのキャップやラベルをはがす作業を、障がい者施設に委託します(資源ごみ引渡し品質向上業務委託料3,600千円)。

(次ページへ続く)

市民生活部 生活環境課

(続き)

(単位:千円)

款	予算書 ページ	主要事業名	当 予 算 額	前 年 度 算 額	事業の概要
衛生費	107	燕・弥彦総合事務組合負担金	1,468,304	991,298	ごみ処理を行う環境センター及びクリーンセンター館野の管理運営費及び平成25年度供用開始予定の不燃物処理場拡張工事(館野地内)に係る経費の一部を負担します(不燃物処理場拡張事業費特別負担金1,010,746千円)。
	107	し尿処理費	77,255	79,405	し尿汲取りの業務委託を行います。
	107	中越衛生処理組合負担金	5,852	54,770	平成24年9月末の中越衛生処理組合解散に向けた、し尿処理施設の解体工事等に係る経費の一部を負担します。
	107	し尿処理場運転管理費	96,351	93,082	市内全地区のし尿処理を行う衛生センターの運転管理を行います。
	109	公衆便所管理費	209	217	燕地区に設置されている宮町と金山神社の公衆便所の維持管理を行います。
	109	公害防止費	2,602	2,412	主要道路を含む環境騒音の測定や南町排水路の水質検査、及び平成24年度より権限移譲される自動車騒音常時監視を行います。

健康福祉部 福祉課

(単位:千円)

款	予算書 ページ	主要事業名	当 予 算 額	前 年 度 算 額	事業の概要
民生費	71	民生委員事業	20,244	20,276	民生委員・児童委員活動を支援します。
	71	福祉施設運営事業	27,976	67,479	福祉関連の複合施設として燕市福祉の家「ふれあいセンター小中川」、燕市第二福祉の家「ふれあいセンター秋葉町」の施設管理と燕市分水福祉会館及び燕市障がい者地域生活支援センター「はばたき」の指定管理委託を行います。
	71	地域福祉推進事業	97,599	95,496	相談事業や社会福祉協議会の運営に補助金を交付し、地域福祉を推進します。また、地域で支え合う体制の構築を図るため、「支え合いマップづくり事業」(地域支え合い体制強化事業603千円)を推進していきます。
	73	(新)地域支え合いポイント制度推進事業	272	-	平成25年度における地域支え合いポイント制度の導入に向けて、課題の洗い出しや具体的な運用方法の検討を進めます。
	73	身体障がい者福祉事業	100,650	113,955	障がい者が自立した日常生活を過ごすために必要な補装具や日常生活用具、更生医療などの給付や重度障がい者の介護人に対し、精神的及び経済的負担の軽減を図るため在宅重度心身障がい者等介護手当の支給を行います。
	73	知的障がい者福祉事業	33,832	35,767	知的障がい者地域活動支援センター等に対し、負担金や補助金等の支援を行います。
	75	敬老事業	11,519	10,162	長年にわたり社会に貢献してきた方々の長寿を祝うため、米寿、95歳、100歳の方へ敬老祝い金を支給します。また、敬老会事業を、まちづくり協議会への委託や、公民館分館の主催により、地域ごとに開催します。
	75	在宅高齢者福祉事業	74,856	165,812	在宅介護手当の支給(70,210千円)、高齢者等の住宅改修費用の補助、福祉タクシーの介護料金の助成を行います。なお、今年度から在宅介護手当の支給対象を要介護3以上に見直します。
	75	介護予防・生活支援事業	78,091	62,468	人感センサーや火災警報器を新たに導入する緊急通報システム設置事業(13,545千円)や介護保険低所得利用者対策扶助事業(15,415千円)など、高齢者の介護予防や生活支援のための各種サービス事業や補助事業を実施します。また、生計困難者に対して介護保険サービス利用料の一部を助成する、在宅介護保険サービス利用者負担軽減扶助事業(9,720千円)を新たに実施します。
	77	老人保護措置費	151,709	153,683	環境や経済的理由により在宅生活が困難な高齢者の入所措置を行います。また、社会福祉法人に対して、介護施設等の建設に係る償還金の補助を行います。
	77	老人デイサービス事業	23,876	24,636	一人暮らしや高齢者世帯の方を対象に、生きがい対応型デイサービスや高齢者交流ホーム事業を実施します。
	77	生活支援ハウス維持管理事業	9,600	9,600	生活支援ハウス「分水こでまり」の指定管理委託を行います。

(次ページへ続く)

## 健康福祉部 福祉課

(続き)

(単位:千円)

款	予算書 ページ	主要事業名	当 予 算 額	前 年 度 算 額	事業の概要
民生費	77	老人福祉センター運営費	35,767	38,077	老人センターの指定管理委託や運営費の補助を行います。
	77	シルバー人材センター運営費補助事業	22,780	22,104	シルバー人材センターに対し、運営費の補助を行います。
	77	介護保険事業特別会計繰出金	986,877	874,675	居宅・施設サービス等の介護給付費の一部及び職員給与費や介護認定調査等にかかる事務費を介護保険事業特別会計に繰り出します。
	79	心身障がい者扶養共済事業	4,926	5,235	新潟県が実施する心身障がい者扶養共済制度の加入者に対し、掛金の助成を行います。
	79	重度心身障がい者福祉事業	55,988	58,992	重度の障がい者に対し、特別障がい者手当や障がい児福祉手当等の支給を行います。
	79	地域生活支援事業	48,919	38,945	障がい者(児)の日常生活や地域生活を支援するための日中一時支援、移動支援、相談支援(障がい者相談支援体制強化8,750千円)、コミュニケーション支援(手話・要約筆記奉仕員への謝金・交通費455千円)等を行います。また、障がい福祉サービスの基盤整備を促進するため、社会福祉法人等が行う障がい福祉施設の整備に要する経費に対し補助します(障がい者社会福祉施設整備費補助金10,000千円)。
	79	障がい者介護給付費支給事業	723,414	758,477	障がい者の居宅サービスや施設の入所・通所サービス等の支援給付を行います。
	81	[新]障がい児通所支援費支給事業	39,792	-	児童福祉法等の改正により、通所施設・通所サービスを利用している障がい児への支援給付を行います。
	91	生活保護事業	559,658	456,151	生活困窮者に最低限度の生活を保障する援助を行います。
	97	精神障がい者福祉事業	26,787	25,603	在宅の精神障がい者に対し、通所費の助成や地域活動支援センターの運営費を助成します。

## 健康福祉部 健康づくり課

(単位:千円)

款	予算書 ページ	主要事業名	当 予 算 額	前 年 度 算 額	事業の概要
民生費	91	要保護児童等対策事業	314	322	要保護児童対策地域協議会のもとで関係機関との連携により、要保護児童の適切な保護及び支援を図るとともに、生後4ヶ月までの乳児のいる家庭で新生児訪問を希望されなかった家庭を訪問し、養育環境の把握や助言を行い、児童虐待などの未然防止に努めます。
	91	児童扶養手当給付事業	293,106	294,052	父母の離婚などにより、父又は母の一方からしか養育を受けられないひとり親家庭の健やかな成長を支援するため、養育している方に対し手当を支給します。
	91	母子家庭等自立支援事業	9,466	6,227	母子家庭を対象に、就職のために必要な資格取得のための受講料及び訓練期間中の生活費の一部助成を行います。また、母子生活支援施設・助産施設への入所支援を行います。
	91	子ども手当給付事業	1,390,385	1,744,793	次世代の社会を担う子どもの育ちを社会全体で応援するため、中学校修了までの子どもを養育している保護者に子ども手当を支給します。
衛生費	97	市町村血液推進事業	42	75	献血協力事業所に謝礼として、記念品を贈ります。
	97	保健対策事業	4,004	1,135	健康増進人材育成事業として、「燕市健康増進計画」に基づき、健康づくりの源を地域に広めるプロジェクト活動「元気磨きたい」の活動を燕市全体に広めていきます(元気磨きたい活動推進事業600千円)。また、平成25～29年度を計画期間とする「燕市健康増進計画」を策定します(1,425千円)。自殺予防対策事業として、心の健康づくり講演会や講座を開催し、啓発普及と人材育成を行います。
	97	予防事業費	219,253	269,090	乳幼児学童への予防接種とフッ素塗布・フッ素洗口、高齢者へのインフルエンザ予防接種を実施します。また、子宮頸がん予防ワクチン、ヒブワクチン及び小児用肺炎球菌ワクチン接種費の助成を行います。(子ども予防接種事業85,000千円、子宮頸がん等ワクチン接種事業82,136千円、高齢者インフルエンザ予防接種事業45,000千円)

(次ページへ続く)

## 健康福祉部 健康づくり課

(続き)

(単位:千円)

款	予算書 ページ	主要事業名	当 予 算 額	前 年 度 算 額	事業の概要
衛生費	99	結核予防事業	4,130	4,130	結核の早期発見を目的に、胸部レントゲン検診を実施します。
	99	母子保健衛生事業	88,389	89,264	妊婦一般健康診査14回分の公費負担、妊婦へのハッピーベビークラブの開催、妊産婦への訪問指導、乳幼児学童のインフルエンザ任意予防接種費用の助成、各種乳幼児健診の実施、育児相談会等を開催します。また、特定不妊治療費(体外受精及び顕微授精)について、その費用の一部を補助することにより、経済的負担の軽減を図ります(特定不妊治療費補助金4,000千円)。 助成額・助成期間 1治療当たり8万円を上限に、1年度(4月～翌年3月)に2回を限度に、最長で10回または通算5年間まで助成します。ただし、初年度に限り3回まで助成します。
	99	健康増進事業	140,504	150,273	生活習慣改善に対する自覚を持つことによる健康の保持及び増進を図るため、健康診査を実施します。また、疾病の早期発見・早期治療を促進することを目的に、各種がん検診、骨粗鬆症検診、肝炎ウイルス検診を実施します(113,569千円)。さらに、健康診査や各種検診結果を踏まえ、結果説明会、健康づくり教室の開催、機能訓練事業、健康相談会、訪問指導等を実施します。
	101	保健師活動費	25,129	20,695	市民一人ひとりの健康生活をサポートするため、母子保健(未熟児、育児不安、発達障害、虐待等)、生活習慣病予防(高血圧、糖尿病、脳卒中等)などについて保健センターや地区、老人会等において健康相談、保健指導を行います。また、高齢者(介護予防等)、介護家族などへの家庭訪問を実施します。
	103	総合医療対策費	11,561	13,637	休日・夜間医療体制等の充実を図ります。
	103	保健センター管理運営費	86,432	8,599	健康づくりの基盤施設である保健センターの営繕管理を行います。また、3地区の保健センター職員を1カ所に集中配置し事業展開の効率化を図る観点から、吉田保健センターの改修工事を行います(78,000千円)。

## 商工観光部 商工振興課

(単位:千円)

款	予算書 ページ	主要事業名	当 予 算 額	前 年 度 算 額	事業の概要
労働費	109	雇用促進事業	495	495	4月に市内事業所に就職される新規学卒者の歓迎会の開催や、職業訓練協会等に補助を行います。
	109	労働福祉安全対策事業	8,958	9,208	労働環境の改善を図り、労働力の確保や継続者を育成するため、家内労働の作業環境調査及び安全衛生対策の推進・動力プレス機械の自主検査を行います(労働福祉安全対策事業1,698千円)。また、労災保険料等の補助を行います。
	109	勤労者総合福祉センター運営費	10,900	10,400	勤労者総合福祉センターの指定管理委託を行います。また、空調機器の修繕工事を行います。
	109	勤労者福祉事業	13,188	13,510	勤労者福祉サービスセンターが実施している、福利厚生事業にかかる管理運営費に対し助成します。
商工費	121	中小企業融資金貸付金	4,095,200	4,699,400	企業者の経営基盤の安定と継続的で健全な発展を図るため、中小企業者の運転資金及び設備資金、工場用地の取得費、新製品開発資金等の融資を行います。
	121	中小企業金融対策費	94,000	109,000	利用者の負担を軽減し、企業の継続的で健全な発展と振興を図るため、市及び県の制度融資に係る信用保証料の一部または全部に相当する金額を助成します(県信用保証協会保証料補給金50,000千円)。また、地方産業育成資金の県貸付金の償還等を行います。
	121	商工団体支援事業	29,150	29,440	日本金属洋食器工業組合・日本金属ハウスウェア工業組合・協同組合つばめ物流センター・商工会議所・商工会等の商工業団体が行う、商工業振興事業(新技術・新商品開発事業、販路開拓事業等)の経費の一部に対して補助を行います(商工業振興団体事業補助金18,500千円)。また、各商工会の運営費に対して助成します(商工業振興団体運営費補助金10,650千円)。

(次ページへ続く)

款	予算書 ページ	主要事業名	当 予 算 額	前 年 度 算 額	事業の概要
商工費	121	地場産業販路開拓事業	27,364	67,462	東京都の町田・両国のアンテナショップで、地場製品の展示販売による販路拡大と観光PRを実施します(農商工連携産地製品販売推進事業2,000千円)。また、市内の中小企業者が開発した新製品等を積極的に情報発信し、新規市場への販路開拓等を行うため、見本市等出展小間料の2分の1を助成します(見本市出展小間料補助金24,000千円、1小間の補助限度額は100千円)。
	123	地場産業振興一般事業	1,400	1,400	中小企業大学校三条校・中小企業基盤整備機構・地場産業振興センターの研修受講料の3分の1を助成します。
	123	デザインコンクール事業	3,522	3,522	金属洋食器・金属ハウスウェア部門と関連製品・新分野開発製品部門のコンクールを開催し、優秀作品に経済産業大臣賞・中小企業庁長官賞等が授与されます。
	123	産業会館運営費	25,290	23,524	産業会館の指定管理委託を行います。また、ステージ緞帳の修繕工事を行います。
	123	商店街活性化事業	2,200	2,263	商店街の自主的活動を促進し、商店街の活性化を図るため、200mいちびへの助成や商店街の未利用店舗活用、共同駐車場設置、店舗新改装設備資金等に対する補助を行います。
	123	小売商店主販路拡大支援事業	1,499	1,499	個店の経営力・魅力向上を支援するため、小売商店主を対象に昨年度に引き続き「商店元気塾」を開催します。
	123	(新)まちなかにぎわい創出支援事業	6,248	-	各個店の商品の魅力を対外的に広く情報発信し、多くのお客さんでにぎわうような、まちなかの商店街活性化事業を行います。また、JR吉田駅が今年100周年を迎えることから記念イベントを実施いたします。
	123	露店市場運営費	11,591	11,754	定期露店市の管理運営を行います。
	125	観光推進費	46,852	57,305	観光協会事業への助成(観光協会事業補助金18,795千円)や夏まつり等に対し助成を行います。関係団体と連携し燕青空即売会を共催します。また、燕市の自然や史跡等の観光資源を活用し、広域連携も図りながら体験型産業観光事業の推進を図ります(ニューツーリズム推進事業2,500千円、産業観光振興支援事業10,000千円)。
	125	観光施設維持管理事業	12,910	11,700	国上山周辺、大河津分水公園周辺のトイレ及び公園等の観光施設の維持管理を行います。また、今後の安全の確保のため架橋から20年経過した千眼堂吊橋の点検を行います。
	125	ふれあい交流センター管理運営費	12,761	12,696	ふれあい交流センターの管理運営及び特定非営利活動法人ふれあいパーク久賀美への企画運営業務委託により、各種イベントを企画実施し、観光客誘致を図ります。
	127	ビジター・サービスセンター管理運営費	5,223	5,165	ビジター・サービスセンターの管理運営を行います。
	127	祭礼運営費	4,035	4,063	戸隠神社(春・秋)祭礼、天満宮祭礼及び各地区夏まつりの臨時露店の管理運営と臨時灯設置を行います。
	127	夏まつり交流促進事業【燕はひとつプロジェクト事業】	370	1,000	各地区の夏まつりやイベント等において、燕市の新しい踊りを披露し普及を図ります。また、太鼓の曲の創作等を検討し継続的に市民の相互交流を促進する仕掛け作りに取り組みます。
	127	新商品新技術開発支援事業	47,104	49,082	中小企業者の新商品や新技術開発を促進するため、付加価値の高い新商品新技術の開発経費や新分野進出等の研究・調査活動経費の一部に対して補助します。 ・開発支援 補助率 2/3以内 上限額 3,000千円 ・研究支援 補助率 1/2以内 上限額 200千円 ・研究会開発支援 上限額 1,500千円
	127	産地産業推進事業	19,252	12,559	工場適地指定地域に工場等を建設するため、金融機関から貸付を受ける場合、その負担利子の一部を助成します。また、市内に工場を建設するための用地取得費と市内居住者を新規雇用した場合に助成します。
	129	成長産業参入支援事業	8,676	8,886	今後成長が期待されるエネルギー産業や医療機器産業などにチャレンジする企業を支援するため、アドバイザーの委嘱や新潟大学との連携により、研究会の開催や技術指導等を行います。燕の金属加工産業の特性を活かし、成長産業創出への展開を積極的に推進します。

(次ページへ続く)



商工観光部 商工振興課

(続き)

(単位:千円)

款	予算書 ページ	主要事業名	当 予 算 額	前 年 度 算 額	事業の概要
商工費	129	新需要開拓支援事業	4,766	5,528	地域企業の新需要創出・販路開拓を支援するため、以下の事業に取り組みます。 ・首都圏開催の展示会への共同出展 ・地域間交流事業の推進 ・学校給食用食器、設備の共同研究 ・産業支援機関との情報交換会
	129	地場産業振興センター運営事業	163,939	165,964	施設管理(127,874千円)、新市場販路開拓事業(13,724千円)、企業開発力強化事業(8,674.5千円)、燕三条ブランド推進事業(9,176.5千円)、企業人材育成事業(4,490千円)の各事業を推進し、地域企業における製品の付加価値及び信頼性を高め、新しい販路を開拓しながら地域全体のイメージアップを図り、地域経済の活性化を目指します。
	129	磨き屋一番館運営費	23,485	24,501	金属研磨業に携わる後継者の育成、新規開業者の促進、技術の高度化及び普及のための各種事業と施設の管理を行います。
	129	〔新〕産地産業グローバル展開支援事業	8,797	-	グローバル化の進展により海外展開の希望を持つ中小企業者を支援するため、以下の事業に取り組みます。 ・中小企業新市場調査研究会の設置 ・海外で開催される展示会への参加 ・加工技術の進歩に関する国際会議の開催
	131	産業史料館施設管理運営費	17,057	19,412	産業史料館新館、本館及び矢立煙管館等の管理運営を行うとともに、入館者2万人計画達成に向け、以下の取り組みを行います。 ・新たなPR手法、提携の実施 ・着地型旅行商品との連携 ・旅行会社、旅行関連メディアへのPR ・企画展の内容の充実
	131	産業史料館企画展開催事業	3,057	2,858	産業史料館において企画展及び工芸の体験会を開催します。

農林部 農政課

(単位:千円)

款	予算書 ページ	主要事業名	当 予 算 額	前 年 度 算 額	事業の概要
農林水産業費	113	農業総務費	8,631	9,640	水田農業構造改革対策の円滑な推進を図るため、農家組合長に報酬を支出します。また、農業振興のための各種施策を計画的に実施するため、3地区の「農業振興地域整備計画」を統合した計画を策定します(農業振興地域整備計画基礎調査2,100千円)。
	113	〔新〕地域農業マスタープラン作成事業	890	-	集落・地域が抱える人と農地の問題を解決するための「未来の設計図」となる「人・農地プラン(地域農業マスタープラン)」を作成します。
	115	国営土地改良事業	56,844	58,952	昭和55年から平成15年にかけて施工された、国営西蒲原排水事業の負担金に係る償還を行います。また、国営造成施設の効率的な維持管理を行うため、国、県、地元と協力し管理計画策定や維持修繕に努めます。
	115	県営土地改良事業	53,093	73,611	用水不足の解消と排水対策及び農地の汎用化を推進するために行う県営かんがい排水事業や、経営規模の拡大と大型機械導入による生産効率の向上を図るために行う戸別所得補償円滑化基盤整備(ほ場整備)事業等に対し負担金を支出します。
	115	土地改良事業負担金補助金	54,209	58,472	農業用排水路整備等の良好な農業生産基盤の確保・保全と農業生産性の向上を図るために行う土地改良事業に対し負担金や補助金を交付します。
	117	基幹水利施設管理事業	10,522	13,268	国営西蒲原排水事業で造成された御新田放水路制水ゲートについて、国及び県の補助金の交付を受け維持管理を行います。
	117	農山漁村活性化プロジェクト支援交付金事業	8,758	3,223	良好な農業生産基盤を確保・保全するために行う基盤整備促進事業(杉柳地区)に対し、国及び県の補助金を財源として西蒲原土地改良区に対し補助金を交付します。
	119	村づくり交付金事業	282,000	291,658	農業用施設の維持管理の軽減と農業生産性の向上を図り、持続的な農業経営の確立、優良農地の確保、農産物の良好な生産条件を整備するため、国及び県の補助金の交付を受けて、農道及び農業用排水路等の整備を行います。
	119	農地・水保全管理支払交付金事業	42,408	36,887	地域ぐるみによる農地・農業用水路等の資源の良好な保全と農村環境の向上を図るための共同活動と、農地や集落周りの水路・農道等の施設の長寿命化のための補修・更新などを行う向上活動を支援します。

農林部 生産振興課

(単位:千円)

款	予算書 ページ	主要事業名	当 予 算 額	前 年 度 算 額	事業の概要
農林水 産業費	113	町田市交流事業	713	830	燕市産農産物の販路拡大を図るため、首都圏アンテナショップ「えちご燕物産館町田店」の開設を機に始まった、東京都町田市民と「農業(稲刈り)体験・収穫体験」「つばめ産野菜入りカレーづくり」「農家ホームステイ」等を通じた交流事業を継続します。
	115	農業振興事業	12,955	7,476	農業者と消費者をつなぐ絆となる、農業まつり、地産地消の推進、安全・安心な農産物の生産、販路拡大強化など、農業への理解と農業振興を図る取り組みに対して支援を行います。また、現市民農園は今年度限りで借地契約が終了となることから、市有地での開園に向けた造成工事を行います。
	115	農業担い手育成推進事業	1,180	1,380	農業後継者の確保が難しい状況において、燕市農業再生協議会が核となり、地域の担い手である認定農業者や生産組織の確保・育成及び集落営農に向けた研修会等の開催、関係団体への研修参加など、農業従事者の資質の向上を図る活動に対して支援を行います。
	115	[新]つばめ6次産業化推進事業	200	-	燕産農畜産物や加工品などを原材料とした食品加工、流通販売を行う6次産業化を推進するため、先進地において商品開発、販売戦略などを研修し、6次産業化プランナーからのサポートや、地元食品業界・菓子業界などと連携しながら、燕市の「6次産業化商品」の開発を目指します。
	115	畜産振興事業	884	924	安全・安心な畜産物を生産する畜産農家の経営安定の確保と畜産振興を推進するため、豚日本脳炎・鳥ニューカッスル病・牛ヨーネル病など家畜自衛防疫事業や、繁殖、肥育及び肉質の改良が図られる種豚の導入事業等に対して支援を行います。
	117	水田農業構造改革対策事業	109,074	106,134	「売れる米づくりに努力する農業者や産地」が報われるよう、需要に応じた米づくりや燕市水田農業ビジョンに掲げた農産物の「産地化」を目指す農家の取り組みに対して支援を行います。また、燕市産コシヒカリのブランド商品(飛燕舞・つば九郎米)の販売支援及び農産物や農産加工品の販路開拓を目指し、首都圏の消費者に情報発信していきます。
	119	[新]環境保全型農業直接支援対策事業	6,100	-	農業分野においても地球温暖化防止や生物多様性保全の環境問題に対して積極的に貢献していくためには、より環境保全に効果の高い営農活動の普及推進を図っていく必要があることから、国の施策である「環境保全型農業」に取り組む農業者(県エコファーマーを取得し、地球温暖化防止、生物多様性保全等、国の条件あった営農活動農業者)の活動に対して助成を行います。

都市整備部 都市計画課

(単位:千円)

款	予算書 ページ	主要事業名	当 予 算 額	前 年 度 算 額	事業の概要
民生費	89	児童遊園管理費	7,852	7,798	児童遊園は、緑の保全や景観の向上、防災的役割、コミュニティ活動の場など、日常生活から切り離すことのできない場所であり、市民等と行政が協働で適切な維持管理や整備を行うことにより、より安全快適な公園管理を推進します。
土木費	141	[新]定住促進・まちなか支援事業	10,000	-	都市活力の源泉となる子育て世代の定住化を促進し、魅力や賑わいにあふれるまちづくりを推進するため、都市的土地利用を図る用途地域等において、新たに住宅を取得する子育て世代に、その取得費の一部を補助します。 ・転入者限度額 1,000千円 ・市内対象者限度額 500千円
	143	都市公園管理費	73,617	81,113	都市公園は、緑の保全や景観の向上、防災的役割、コミュニティ活動の場など、日常生活から切り離すことのできない場所であり、市民等と行政が協働で適切な維持管理や整備を行うことにより、より安全快適な公園管理を推進します。
	143	[新]大河津分水さくら公園ピジターハウス整備事業	62,280	-	大河津分水さくら公園に隣接する大河津分水堤防は、日本さくら名所100選の地として選ばれている桜並木の下で開催される「おいらん道中」、毎年大勢の観光客が周辺都市から集まることから、観光情報を得るための観光情報発信機能、観光客及び公園利用者の憩いの場として、トイレ・休憩所を備えた施設の建設を行います。

(次ページへ続く)

都市整備部 都市計画課

(続き)

(単位:千円)

款	予算書 ページ	主要事業名	当 予 算 額	前 年 度 算 額	事業の概要
土木費	143	緑化推進費	4,716	5,221	市民緑化活動の支援として、自治会及び各種団体等に花の苗・資材の交付や新築、結婚並びに出生の記念として苗木を贈り、緑化推進を図ります。
	143	緑地帯管理費	10,380	11,002	管理緑地帯の街路樹が大きく生育することにより、落葉や伸び出た枝葉に対する苦情等が多いことから、緑地帯の状況の把握に努め、自然環境の保全と適正な維持管理により、風致美観を維持します。
	145	[新]須頃郷公園整備事業	3,000	-	未整備の須頃6号公園を、多目的広場を中心とした公園として整備を行うため、測量設計業務委託を行います。
	145	[新]須頃郷排水対策事業	30,000	-	須頃郷地区排水対策検証結果を踏まえて、近年頻発している豪雨による須頃郷地区の内水対策の強化を推進するため、須頃郷第1号排水路の断面拡幅と、地下式調整池整備の測量設計業務委託を行います。
	145	[新] (仮称)東町公園整備事業	6,800	-	中越衛生処理場の跡地利用として、地域住民の憩いの場として要望のある公園整備を行うため、測量設計業務委託を行います。

都市整備部 土木課

(単位:千円)

款	予算書 ページ	主要事業名	当 予 算 額	前 年 度 算 額	事業の概要
農林水産業費	119	国土調査事業	16,624	12,673	公共事業・土地取引等の円滑化、筆界の明確化のため、毎筆の土地について、その所有者、地番及び地目を調査します。並びに境界及び地積に関する測量を行い、その成果を法務局に送付し登記します。今年度は吉田大保町、吉田堤町、溝古新、佐善地内で実施します。
土木費	135	道路維持費	238,947	182,197	傷んだ道路の舗装修繕や陥没等の危険個所の補修及び、側溝や防護柵、道路照明、防犯灯、カーブミラー等の維持修繕を行い、安全で安心して通行できる道路環境の確保を図ります。
	135	幹線道路環境整備事業	50,000	50,000	該当する道路については、各地区を結ぶ重要な幹線道路であり、交通量も多く傷みやすいため、年次的に舗装の補修を実施し、安全で快適な交通網の確保を図ります。
	135	市街地生活環境整備事業 (吉田地区)	20,000	20,000	昭和30年後半から昭和40年前半に造成された吉田地区市街地の道路側溝について、老朽化により排水機能が低下し、環境面でも劣ってきているため整備工事を実施し、排水機能を高めるとともに周辺的生活排水環境を改善します。
	135	道路改良事業	100,842	90,842	各自治会からの要望のある生活道路等の改善について、効率のかつ効果のある箇所及び継続工事を優先しながら、年次的に道路改良や舗装工事等を実施します。
	137	除排雪対策事業	283,692	223,724	道路除雪の実施や消雪施設等の適正な維持管理を行い、市民の日常生活や物流の停滞を軽減し、冬期間における円滑な道路交通確保を図ります。
	137	消雪施設整備事業	98,000	55,000	自治会による市道の消雪施設工事費の50%補助を実施し、整備促進を図ります。また、既設消雪井戸等については、古いものでは設置から30年以上が経過し、年々その能力が低下してきているため、計画的な更新を行います。
	137	下水路維持管理費	25,277	24,933	幹線排水路の清掃や除草、市街地における道路横断樋管の清掃等、快適な住環境となるように維持管理を行います。また、須頃郷排水機場等の維持管理を行います。
	137	下水路整備事業	202,500	38,500	各自治会から要望のある下水路整備について、効率のかつ効果のある箇所及び継続工事を優先しながら、年次的に工事を実施します。
	137	吉田95号線道路整備事業	152,000	197,500	吉田駅前市街地と吉田北地区を結び、安全性・利便性等の向上を目的とした基幹道路として整備を行います。今年度は、用地買収及び物件移転4棟のほか、約300mの道路改良工事を実施します。(事業期間:平成18～27年度)
	139	吉田602号線歩道整備事業	35,000	9,700	当該路線は、平成25年度の新庁舎及び警察庁舎の移転に伴い、歩道を新設し、安全で快適な歩行空間を確保します。今年度は、歩道の舗装工事や安全施設等の工事約540mを実施し年度内に供用予定です。(事業期間:平成21～24年度)

(次ページへ続く)

都市整備部 土木課

(続き)

(単位:千円)

款	予算書 ページ	主要事業名	当 予 算 額	前 年 度 算 額	事業の概要
土木費	139	八王寺横田堤防線道路整備事業	25,000	67,000	主要地方道燕地蔵堂線の交通量の緩和を図るため、「横田切れ公園」から「島上小学」までの約1.3kmについて当該路線を改良し、バイパスとして整備します。今年度は、約100mの改良工事及び約300mの舗装工事を実施し年度内に供用予定です。(事業期間:平成22～24年度)
	139	新生町佐渡線歩道整備事業	20,000	22,000	中ノ口川に架かる佐渡橋兩岸の取付道路において、路肩の狭い区間があり、非常に危険な状況となっているため、当該区間の歩道整備を行い、歩行者の安全を確保します。今年度は、右岸側約130mの工事を実施します。(事業期間:平成23～25年度)
	139	(新)道金9号線歩道整備事業	15,500	-	本路線は、小池中学校に接続する道路で同中学校の通学路として利用されており、また、道路幅員も狭く歩道も無いことから、新たに歩道を整備し通学生徒の安全確保を図ります。今年度は、用地測量及び用地買収を実施します。(事業期間:平成24～25年度)
	139	(新)吉田東栄町5号線歩道整備事業	38,100	-	吉田南小学校跡地内各施設へのアクセス道路として、また、周辺道路とのネットワーク化を図るため歩道を整備し、歩行者の安全を確保します。今年度は、全体延長約260mのうち、約200mの改良舗装工事を実施します。(事業期間:平成24～25年度)
	139	南二丁目5号線他雪寒事業	46,000	42,000	本地区の消雪施設は、昭和40年代から50年代にかけて整備されましたが、経年により老朽化が著しいため、リフレッシュ事業を活用し、井戸、メインパイプ共に機能回復を図ります。今年度はさく井1本及びメインパイプ約740mの布設換えを実施します。(事業期間:平成21～26年度)
	139	橋梁長寿命化修繕計画事業	12,600	5,250	市道に架かる橋の長寿命化によるコスト縮減を図るため、「橋梁長寿命化修繕計画」を策定し、修繕費用の縮減と各年事業費の平準化を図ります。(事業期間:平成23～24年度)
	139	(新)白山町西燕町線他雪寒事業	33,000	-	本路線は駅まで向かう児童・学生等の歩行者や通勤の車の通行量が多いにもかかわらず、幅員が狭く冬期間は危険な状況であるため、消雪施設の整備により安全で快適な歩行者空間と、冬期間交通の円滑化を図るものです。さく井1本及びメインパイプ約770mの布設を実施します。(事業期間:平成24年度)
	139	河川維持管理事業	9,334	11,090	大河津分水路増水時の島崎川及び柳場川排水機場の運転管理を行います。また大河津分水路や中ノ口川、西川の堤防法面の除草を行い河川環境の維持管理を行います。
	139	水防事業費	9,030	2,530	豪雨時の臨時排水ポンプの運転管理や土のう設置作業の実施、水防関係資材の購入を行います。また新庁舎建設に伴い、河川情報配信装置の通信ケーブルの設置工事を行います。

都市整備部 営繕建築課

(単位:千円)

款	予算書 ページ	主要事業名	当 予 算 額	前 年 度 算 額	事業の概要
土木費	141	建築総務費	43,599	64,569	住宅リフォーム助成事業(工事費用:200千円以上、助成率:工事費用の10%、限度額:100千円)、木造住宅耐震診断事業(診断費用:80～110千円、補助金額:診断費用-10千円)、木造住宅耐震改修事業(設計補助率:50%、設計限度額:100千円、工事補助率:2/3、工事限度額:500千円)、民間建築物アスベスト含有調査事業(補助率:消費税を除いた額の100%、限度額:1検体150千円又は1棟250千円)を実施します。
	145	市営住宅管理費	21,242	14,375	市営住宅の各種修繕、補修工事等を行います。主に消火器・ガス漏れ警報器・避難はしごの取替、老朽家屋の取り壊し等を行います。また公営住宅管理システム改修を県と各市町村共同で行います。
	147	県営住宅管理費	8,841	8,250	県営住宅の各種修繕、補修工事等を行います。主に消火器・ガス漏れ警報器取替、生活排水管清掃、樹木の管理等を行います。また老朽住宅等の修繕要望に対応した維持管理を行います。
	147	市有住宅管理費	524	476	市有住宅の各種修繕、補修工事等を行います。主に老朽住宅の修繕要望に対応した維持管理を行います。

都市整備部 下水道課

(単位:千円)

款	予算書 ページ	主要事業名	当 予 算 額	前 年 度 算 額	事業の概要
土木費	143	公共下水道事業特別会計 繰出金	1,364,142	1,304,264	公共下水道の役割のひとつである雨水の排除や環境保全に関する経費については、浸水の防除など都市機能を保つための費用として公費での負担となります。このことから、雨水処理に要する維持管理費や汚水整備に係る経費の一部を公共下水道事業特別会計に繰り出します。
	145	都市下水路維持管理費	17,327	19,968	都市下水路の除草や江ざらい等の維持管理、南ポンプ場及び荒井排水機場の運転管理や修繕を行います。また、今年度は、南ポンプ場の始動用直流電源盤の更新工事を行います。

議会事務局 議事課

(単位:千円)

款	予算書 ページ	主要事業名	当 予 算 額	前 年 度 算 額	事業の概要
議会費	43	議会だより発行事業	2,174	1,961	議会だよりは、年4回発行し、市民に議会で審議された予算や条例などの内容、市政に対する一般質問、各議案に対する質疑などの情報をお知らせしています。
	43	議会情報調製業務委託事業	7,252	3,969	市議会での会議録調製を含めた活字データを総括的に利活用し、議会だよりの編集アドバイス、ホームページでの会議録検索機能の導入、音声を瞬時に活字化するシステムの導入など、経費削減と事務効率化を目的に関連事業を一括して実施します。

教育委員会 教育総務課

(単位:千円)

款	予算書 ページ	主要事業名	当 予 算 額	前 年 度 算 額	事業の概要
教育費	155	(新)子ども夢づくり事業	5,250	-	子ども夢基金を活用して、次の事業を行います。 小・中学生全国スポーツ大会出場選手遠征費補助事業...県大会等の予選において出場権を得た全国規模の大会に出場する場合、交通費及び宿泊料を補助します。(1人1回につき50千円を限度) 子ども夢づくり支援事業...児童会・生徒会・クラス等で子どもたちが自ら企画・運営を行う事業を実施する場合、その事業に要する経費を補助します。(限度額は小学校1校あたり50千円、中学校1校あたり100千円)
	159	教育総務費(小学校費)	50,315	44,360	小学校施設の維持管理を行います。
	161	小学校整備事業	48,850	30,161	小池小学校屋内運動場屋根改修工事等、小学校施設の整備・修繕を行います。
	161	吉田小学校改築事業	85,000	701,594	校舎改築[期]事業を行います。 (参考) 改築事業の大部分は、国の平成23年度補正予算で採択を受けたため、繰越事業(1,295,076千円)として平成24年度で行います。
	163	小中川小学校大規模改造事業	42,525	407,086	大規模改造[期]事業を実施するための仮設校舎賃借料です。 (参考) 事業は平成24年2月に国の採択を受けたため、繰越事業(407,086千円)として平成24年度で行います。
	-	分水小学校耐震補強事業	-	178,420	(参考) 耐震補強[期]事業は国の平成23年度補正予算で採択を受けたため、繰越事業(233,012千円)として平成24年度で行います。
	163	教育総務費(中学校費)	19,728	18,888	中学校施設の維持管理を行います。
	165	中学校整備事業	10,500	7,300	燕北中学校階段手摺改修工事等、中学校施設の整備・修繕を行います。
	-	吉田中学校大規模改造事業	-	551,700	(参考) 大規模改造[期]事業は国の平成23年度補正予算で採択を受けたため、繰越事業(608,697千円)として平成24年度で行います。

(次ページへ続く)

教育委員会 教育総務課

(続き)

(単位:千円)

款	予算書 ページ	主要事業名	当 予 算	初 額	前 年 度 算 額	事業の概要
教育費	-	燕北中学校屋内運動場改築事業	-	-	11,000	(参考) 改築事業は国の平成23年度補正予算で採択を受けたため、繰越事業(504,463千円)として平成24年度で行います。
	187	[新](仮称)燕市西部学校給食センター移転改築事業	51,837	-	-	安全安心な学校給食を提供するため、平成25年度から建設を予定している(仮称)燕市西部学校給食センターの基本設計・実施設計業務及び地質調査等を行います。

教育委員会 学校教育課

(単位:千円)

款	予算書 ページ	主要事業名	当 予 算	初 額	前 年 度 算 額	事業の概要
教育費	151	指導強化事業	14,773	-	17,304	小・中学校を中心に外国語指導助手による訪問指導を実施し、英語教育の充実を図るとともに、国際理解教育の推進を図ります。
	151	特別支援学校就学援助扶助費	4,488	-	4,440	特別支援学校に在学している児童生徒の保護者に対して、経済的負担を軽減するため、その通学区分に応じた就学に必要な援助を行います。
	153	奨学金貸付事業	124,133	-	123,604	教育の機会均等と人材育成を図るため、修学の意欲があり、学業の優れた学生または生徒で、経済的理由により就学が困難な場合に奨学金の貸与を行います。 貸与額 ・普通奨学金 高等学校～大学・短期大学・専修学校 月額25千円～40千円 ・特別奨学金 大学・短期大学・専修学校 月額70千円
	155	サポートチーム支援事業	657	-	613	学校職員と関係機関との連携により不登校児童生徒の学校復帰を支援します。また、学校だけで解決が困難と思われる問題行動等についての実態把握と未然防止についても対応します。
	155	学校支援事業【教育立市】	13,700	-	11,426	子どもたちの健やかな成長や地域全体の教育力の向上を図るため、地域ぐるみで学校を支援する「学校支援地域本部事業」に助成します(学校支援地域本部推進事業助成金10,000千円)。また、教員の指導力、授業力の向上を図るため、市内小中学校の教員が県内外の先進校を視察研修することに対して助成します(ときめきスクール推進事業助成金1,700千円)。さらに、児童生徒の心を耕す豊かな読書生活を実現するため、学校図書館の図書の実質を図ります(学校図書購入費2,000千円)。
	155	学校支援地域本部事業【教育立市】	5,224	-	5,148	学校・家庭・地域が一体となって、地域ぐるみで子どもを育てる体制を整えるため、学校支援地域本部事業の地域コーディネーター、実行委員会等の体制の充実を図ります。
	155	ICT活用実践事業【教育立市】	9,300	-	4,265	子どもたちの学習意欲を引き出すとともに、基礎学力の定着を目指すため、プロジェクターやスクリーンを使用した、わかりやすい授業を展開します。平成23年度までに9校で導入。平成24年度は、8校へ機器を整備します。
	155	「言葉の力」の育成研究事業【教育立市】	70	-	84	幼児・児童生徒に言葉の力を身につけさせる取組として、専門の大学の講師を招聘し、具体的な授業実践や最先端の理論や取組紹介等から、市内の教諭や保育士、幼稚園教諭の言葉の力を高める指導力の向上を図ります。
	155	ICT地域人材育成・活用事業【教育立市】	2,611	-	2,704	ICT支援員を雇用して学校へ配置し、コーディネーターとして育成します。さらに、ICT機器(タブレットPC、電子黒板)・ソフトウェアを積極的に活用することで児童生徒の学力向上を図ります。
	155	外国語活動指導助手配置事業	1,974	-	1,954	新学習指導要領の実施に伴い、小学5・6年生での英語授業が必修化されたことにより、小学校に外国語活動の指導助手を配置し、子どもたちに外国語を通じて、言語や文化について体験的に理解を深め、コミュニケーション能力の素地を養わせます。
	155	燕ジュニア検定事業【燕はひとつプロジェクト事業】	510	-	3,591	小学校の子どもたちを対象に、地域の歴史や文化等を楽しみ勉強してもらい、ふるさとへの誇りと愛着をもってもらうため、平成23年度に作成した「燕ジュニア検定問題集」を基に各小学校で、燕長善タイム等の時間を利用して学習し、検定試験を実施します。

(次ページへ続く)

款	予算書 ページ	主要事業名	当 予 算	初 額	前 年 度 算 額	事業の概要
教育費	155	[新]新潟大学教育学部との パートナーシップ事業	400	-	-	児童生徒の「言葉の力」を育成するため、新潟大学教育学部の最新の専門的理論を研究している指導者から、計画的・継続的に指導助言を受け、市内小中学校の校内研究等を一体的に進めます。また、教員を目指す学生の現場実習の場として、学校での受け入れを強化します。
	155	[新]夢を奏でる楽器整備事業	4,000	-	-	子どもたちが楽器に触れ、自ら奏でることの楽しさと豊かな情操を養うため、祭りの音楽パレードやクラブ活動等で使用する楽器について、子ども夢基金を活用して整備します。
	155	教育指導費	9,462	9,660	9,660	児童生徒の基礎学力の定着度を把握し、指導方法の改善を図るための学力検査の実施や、教科用指導書等を購入し教材研究を行います。
	157	課外活動事業	1,155	1,215	1,215	小学校陸上大会や小中学校合同音楽会等を開催します。
	157	教育指導充実事業	41,450	40,962	40,962	小中学校に学習指導補助員を配置し、学習指導、特別活動及び生活指導等を行うことにより、児童生徒の健全育成を推進します。
	157	別室登校児童生徒学習支援員配置事業	2,943	2,986	2,986	学校には登校できても教室に入ることのできない生徒及び適応指導教室に通級している生徒に、学校と連携しながら個に応じた学習支援を行います。
	157	教育センター費	36,937	2,508	2,508	教育関係職員の研修や教育相談等を行う、教育センター施設の管理運営を行います。また、教育センター用地を購入します。
	157	適応指導教室事業	7,213	7,219	7,219	学校生活に適応できない不登校児童生徒に対し、集団生活への適応指導カウンセリング、学習指導等を通して、児童生徒の自立等を促し、学校生活への復帰を支援します。
	157	教育相談事業	921	901	901	児童生徒、保護者の困っていること悩んでいること等を電話相談・面談にあたります。各適応指導教室で不登校児童生徒の対応について、指導員とともに相談にあたります。
	157	言語・発達障がい通級指導 教室運営費	135	118	118	言語・情緒に障がいをもつ子どもが積極的に生活を切り開いていく力を高めていくことができるように専門的な指導を行います。
	159	子どもを育む推進事業	468	455	455	子どもたちの健やかな心の育ちを培う活動を推進するため、各中学校区で実施している子どもフォーラム「深めよう絆スクール集会」への支援、「心の燕市8つのチャレンジ」の定着等を図ります。
	159	心の教室相談員派遣事業	921	921	921	市内各中学校へ「心の教室相談員」を派遣し、生徒一人ひとりの悩みごと、心配ごと等の相談内容に適切に対応するための事業を行います。
	161	遠距離通学支援事業(小学校 校費)	11,888	10,954	10,954	遠距離通学児童に対してスクールバスの運行を行い、またスクールバスの運行していない地区については助成金を支給して、保護者負担の軽減を図り、通学の支援を行います。
	161	教育振興扶助費(小学校 校費)	40,135	34,698	34,698	経済的な理由により就学困難な家庭に対し、小学校でかかる費用の一部を助成します。平成24年度から「PTA会費」、「児童会費」の支給項目を追加し保護者の経済的負担を軽減します。
	161	校外学習推進事業(小学校 校費)	3,600	900	900	社会、生活、総合学習等の校外学習の実施にあたり、児童の移動手段及び安全確保のためマイクロバス送迎をします。また、シルバー人材センターからタクシー業者等へ運転の委託先を変更するなど、校外学習の充実に努めます。
	161	理科教育等設備整備事業 (小学校校費)	3,000	1,000	1,000	子どもたちの科学的な知識や技能を習得させるとともに、工夫創造の能力を養うため、国補助金の活用を図りながら備品を購入します。
	161	小学校における英語活動 等国際理解活動推進事業	220	233	233	小学校における英語活動等国際理解活動について指導方法等の確立と児童の国際理解活動の展開を図るため、地域人材等の効果的な活用を含めた実践的な取り組みを推進します。
	165	遠距離通学支援事業(中学校 校費)	4,350	4,440	4,440	遠距離通学児童に対してスクールバスの運行を行い、またスクールバスの運行していない地区については助成金を支給して、保護者負担の軽減を図り、通学の支援を行います。
	165	教育振興扶助費(中学校 校費)	40,373	33,662	33,662	経済的な理由により就学困難な家庭に対し、中学校でかかる費用の一部を助成します。平成24年度から「PTA会費」、「生徒会費」の支給項目を追加し保護者の経済的負担を軽減します。

(次ページへ続く)

教育委員会 学校教育課

(続き)

(単位:千円)

款	予算書 ページ	主要事業名	当 予 算 額	前 年 度 算 額	事業の概要
教育費	165	校外学習推進事業(中学校費)	1,000	150	職場体験等の校外学習の実施にあたり、生徒の移動手段及び安全確保のためマイクロバス送迎をします。また、シルバー人材センターからタクシー業者等へ運転の委託先を変更するなど、校外学習の充実に努めます。
	165	スポーツエキスパート活用事業	565	563	運動部活動に熱心に取り組み、競技力の向上を目指している中学校に優秀な外部指導者を派遣し、運動部活動の活性化と体力の向上を図ると共に、地域社会との連携を促進します。
	165	理科教育等設備整備事業(中学校費)	2,000	500	子どもたちの科学的な知識や技能を習得させるとともに、工夫創造の能力を養うため、国補助金の活用を図りながら備品を購入します。
	185	学校衛生管理費	23,769	24,098	児童生徒等及び教職員の心身の健康の保持増進を図るため、健康診断や各種検査を行うとともに、学校における教育活動が安全な環境において実施され、児童生徒等の安全の確保が図られるよう環境衛生検査等を実施します。
	185	学校給食運営費	165,054	165,214	燕地区の小中学校に約4,000食/日の学校給食を提供します。昨年に引き続き、学校給食用食器更新事業として市内全小中学校のご飯碗と汁碗を新規に購入します。(7,560千円)。
	185	給食センター管理運営費	72,153	82,861	吉田学校給食センター約2,400食/日、分水学校給食センター約1,250食/日の学校給食を提供します。また、学校給食用食材の放射性物質検査を実施します。

教育委員会 子育て支援課

(単位:千円)

款	予算書 ページ	主要事業名	当 予 算 額	前 年 度 算 額	事業の概要
民生費	83	保育園運営費	710,167	680,114	次の世代を生きる子どもたちが豊かに健やかに育つよう、市内22カ所の公立保育園で保育を実施します。また、多様な保育サービスの提供により、保護者の子育てを支援します。
	83	保育園整備事業	22,700	7,000	安全な保育環境を提供するため、子どもたちが安心して過ごせる施設や安心して遊べる遊具等の整備を進めていきます。また、三方崎保育園の空調機設置工事、吉田北保育園保育室改修工事、長所保育園解体工事を実施します。
	83	私立認可保育所経費	824,665	411,563	市内の私立保育園5カ所で実施する保育運営にかかる経費、私立保育園が行う特別保育等にかかる経費について負担します。有利な財源である安心子ども基金補助金を活用して次の事業に補助金を交付します。 (仮称)吉田南地区統合保育園整備事業(410,831千円) 泉保育園・ぎんなん保育園耐震補強等事業(20,593千円) また、障がい児受入私立保育園に対し、新たに補助金を交付します。
	85	保育所広域入所委託事業	25,524	26,208	家庭の事情、保護者の勤務形態、里帰り出産等により、市内の保育園での保育が困難な児童のために、他市町村の保育園に保育を委託します。
	85	認可保育所フリー保育士配置事業	11,004	17,071	フリー保育士が配置されない認可保育園に保育士を配置し、職員の研修機会の確保、気になる子など園全体の保育の見守りを行います。
	85	(新)(仮称)燕南地区幼保一体化施設改修事業	203,341	-	平成25年4月開園に向けて、燕市立南保育園及び燕南幼稚園を一体化して、現在の南保育園を増築、改修して(仮称)燕南地区幼保一体化施設に整備します。
	85	(新)(仮称)吉田統合保育園建設事業	271,861	-	平成26年4月開園に向けて、燕市立吉田中央保育園及び吉田神田保育園を統合して、吉田小学校前に新たに認可保育園を建設するため、平成24年度は用地の取得、開発行為の申請や造成工事及び園舎の設計を行います。
	85	児童館運営事業	41,881	40,063	健全な遊びを通して児童の健康を増進し、情操を豊かにするための施設として、また親子のふれあいの場、交流の場として児童館の運営を行います。
	87	児童研修館運営事業	17,139	13,422	地域子育て支援拠点事業を乳幼児や児童とその保護者を対象に各種教室や体験活動を実施し、児童の健全育成を推進します。また、下水道接続工事を行います。(1,700千円)

(次ページへ続く)



教育委員会 子育て支援課

(続き)

(単位:千円)

款	予算書 ページ	主要事業名	当 予 算 額	前 年 度 算 額	事業の概要
民生費	87	児童クラブ運営事業	71,283	63,861	就労等により、昼間保護者が家にいない小学校1～4年生の児童を放課後に預かり、適切な遊びと生活の場を提供し、児童の健全育成と保護者の就労支援を推進します。また、障がい児受入等のため指導員を加配してサービスの充実を図ります。
	89	児童クラブ指導推進事業	5,928	6,681	児童クラブに入会している個別指導を必要とする児童の指導と安全管理を行います。
	89	放課後児童クラブ室建設事業	60,765	11,701	吉田小学校区の児童を対象に、児童クラブの環境整備を進めるため、吉田小学校の改築に合わせ児童クラブ室を新設します(50,765千円)。また、分水小学校区の児童クラブ室設置に向け、設計業務を行います(10,000千円)。
	89	なかまの会管理運営費	22,502	23,953	放課後の子どもの居場所づくりを目的になかまの会の事業を行います。
	89	なかまの会指導推進事業	3,198	1,671	なかまの会の児童の指導と安全管理を行います。
	89	地域子育て支援事業	11,232	14,370	保育園等に入園していない子育て家庭の育児相談指導と情報提供及び子育ての輪を広げるための事業を市内4カ所で行います。
	91	ファミリーサポートセンター運営事業	4,446	4,186	育児の援助を受けたい方、援助を行いたい方が会員組織として相互援助活動を行い、仕事と育児の両立の支援を図ります。
	91	(新)病後児保育事業	310	-	ファミリー・サポート・センターを活用して、病気回復期や病後で保育園など集団生活が困難な時期の子どもを一時的に預かる病後児保育の開始に向けて、必修項目の講習を実施し、講習済みの提供会員による病後児預かりを実施します。
	教育費	167	幼稚園運営費	17,879	20,554
167		幼稚園総務費	7,058	6,307	幼稚園施設の管理及び整備・修繕を行います。
167		私立幼稚園就園奨励事業	9,383	9,227	私立幼稚園に在園している満3歳以上児を持つ世帯に所得要件に応じて補助を行います。

教育委員会 生涯学習課

(単位:千円)

款	予算書 ページ	主要事業名	当 予 算 額	前 年 度 算 額	事業の概要
労働費	111	勤労青少年ホーム管理運営費	7,366	7,150	燕・吉田勤労青少年ホームの施設維持管理を行います。
教育費	169	生涯学習推進費	391	204	生涯学習の推進を図るため、生涯学習の在り方について研究協議し、生涯学習情報の提供を行います。
	169	社会教育総務費	1,659	1,628	社会教育委員の会議及び社会教育啓発のための事業を行います。
	169	成人式事業費	685	685	毎年3月の第3日曜日に新成人を招いて、新成人実行委員会を中心に成人式を行います。
	169	家庭教育推進事業	300	250	子どもたちの豊かな心を育てる「心の燕市8つのチャレンジ」活動を地域・家庭において定着させ推進するため、市内のPTAや保護者会とともに講演会などを開催します。また食育推進講座を実施し、家庭における食育の推進を図ります。
	169	中央公民館管理運営費	18,126	22,762	中央公民館の施設維持管理を行います。
	171	地区公民館管理運営費	32,935	33,199	吉田・分水公民館の施設維持管理を行います。
	171	中央公民館事業	8,361	5,541	市民教養講座・高齢者事業・青少年事業・IT活用事業等を行います。
	173	地区公民館事業	976	1,242	吉田・分水地区住民を対象に地域に密着した公民館活動を行います。
	173	分館管理運営費	51,406	57,961	中央公民館の6分館の施設維持管理及び中央公民館の2分館・吉田公民館の2分館の指定管理業務委託を行います。

(次ページへ続く)

教育委員会 生涯学習課

(続き)

(単位:千円)

款	予算書ページ	主要事業名	当予算額	前年度額	事業の概要
教育費	173	分館事業費	1,390	2,580	中央公民館の6分館で地域に密着した公民館活動を行います。
	175	図書館管理運営費	60,719	45,989	図書館の施設維持管理及び貸出管理業務などを行います。また、図書を購入(12,500千円)し蔵書のさらなる充実を図ります。
	175	読書啓発事業	718	440	読書の普及に関する展示会、各種ボランティア養成講座、お話し会等を行います。また、つばめBOOKサポーター育成事業を新たに加え、ボランティア団体同士の交流や情報交換、合同研修会を開催し、読書活動の拡充を図ります。
	177	ブックスタート事業	1,186	1,200	絵本を介して心ふれあうひとときをもつきっかけをつくることを目的として、4か月健診の会場で、赤ちゃんとその保護者に絵本や子育てに関する情報などが入ったブックスタート・バックを手渡します。
	177	青少年育成センター事業	1,247	1,310	青少年への街頭指導活動や社会環境浄化活動を行います。またニート・引きこもり対策として、若者自立支援推進講演会を開催します。
	177	文化会館管理運営費	23,328	21,644	文化会館舞台・音響・照明保守点検・空調機保守点検等の施設維持管理を行います。
	179	文化会館自主事業	16,870	12,066	小学校音楽鑑賞会、マイタウンコンサートを開催するとともに、自主事業公演についても再開します。また、市民の文化への関心を高め、より一層の文化振興を図るため、自主的な文化活動を行う市民団体に対して助成します。
	179	吉田ふれあいセンター管理運営費	7,691	7,621	吉田ふれあいセンターの施設維持管理を行います。
	179	分水良寛史料館管理運営費	7,750	7,482	良寛をはじめ郷土の歴史史料の収集及び施設維持管理を行います。
	181	分水良寛史料館展示事業	1,999	1,775	寄贈品や寄託品及び館藏品を中心に常設展示・特別展を開催します。
	181	長善館史料館管理運営費	3,866	3,959	長善館の歴代館主や門人の史料の展示及び施設の維持管理を行います。また、子どもたちの勉学への意欲を向上させるため、長善館史料館と公民館との共催により、小学生を対象に長善館の精神を活かした勉強や生活を体験する「長善館学習塾」を開催します。
	183	文化財保護事業	1,242	617	地域の文化財調査等文化財保護に関する事業を行います。また、「燕水道の塔を愛する会」と協働で旧配水塔改修記念事業を開催します。
	183	埋蔵文化財事業	791	1,203	市内遺跡の発掘調査等や保護を行います。また、遺跡展を開催します。
	183	文化振興事業	5,043	5,406	文化団体に対する活動支援や美術展覧会の開催を行います。また「郷土史燕」「文芸つばめ」を発刊し、文化振興に努めます。
	185	〔新〕つばめっ子かるた原画展事業【燕はひとつプロジェクト事業】	2,143	-	「つばめっ子かるた」の普及を図るため、原画展の開催、販売用「つばめっ子かるた」1,000セットの作成を行うとともに、広報を活用しPRに努めます。

教育委員会 スポーツ推進課

(単位:千円)

款	予算書ページ	主要事業名	当予算額	前年度額	事業の概要
教育費	187	体育振興費	27,487	18,793	体育協会・スポーツ少年団を育成するため、補助金を交付し地域スポーツの振興を図ります。さらに、市民の誰もが、いつでも、どこでも、いつまでもスポーツに親しむことができるよう総合型地域スポーツクラブの創設や運営を支援します。また、平成24年度全国高等学校総合体育大会アーチェリー競技を燕市で開催するため、大会実行委員会に対し運営費を補助します(9,597千円)。
	189	生涯スポーツ振興費	11,892	12,518	各種スポーツ教室やスポーツ大会などを開催し、市民の健康づくりや競技力の向上を目指します。また、運動を通じた市民の健康づくりを推進するため、「健康づくり100日運動実行委員会」を設置し、レインボー体操の100日運動への位置づけや登録キャンペーンの実施など参加者増加に向け、現行制度の見直しや新たな内容での運動に取り組みます。

(次ページへ続く)

款	予算書 ページ	主要事業名	当 予 算 額	前 年 度 算 額	事業の概要
教育費	189	燕体育センター管理運営費	23,004	26,428	耐震補強工事に向けた設計業務を委託(4,600千円)するなど、燕地区のスポーツの拠点となっている体育館・武道館・研修館の整備・維持管理を行います。
	191	スポーツランド燕管理運営費	19,141	13,483	屋内練習場に防球ネットを設置(4,500千円)するなど、体育館・野球場・ソフトボール場[ナイター可]・屋内練習場の整備・維持管理を行います。
	191	スポーツパーク管理運営費	5,386	4,375	防砂ネットを設置(300千円)するなど、砂入り人工芝のテニスコート9面[ナイター可]の維持管理を行います。
	191	小中川ソフトボール場管理運営費	4,786	4,036	ソフトボール場1面[ナイター可]の維持管理を行います。
	193	市民プール管理運営費	1,911	2,941	屋外プールの維持管理を行います。
	193	つばくろ運動広場管理運営費	3,063	2,568	ソフトボール場のダッグアウトを改修(1,350千円)するなど、野球場1面・ソフトボール場1面の維持管理を行います。
	193	燕勤労者体育センター管理運営費	5,683	5,279	体育館の維持管理を行います。
	193	吉田総合体育館管理運営費	116,736	90,491	ビジョンよしだの施設改修工事(22,000千円)を実施するなど、吉田総合体育館及びビジョンよしだの施設の整備・維持管理を行います。
	195	吉田地区屋内体育施設管理運営費	3,511	2,688	米納津ゲートボール場駐車場を増設(350千円)するなど、屋内ゲートボール場(3ヶ所)の維持管理を行います。
	195	吉田地区屋外体育施設管理運営費	14,637	16,477	野球場、テニスコート等の維持管理を行います。
	195	吉田武道館管理運営費	1,424	1,352	吉田武道館の維持管理を行います。
	195	三条・燕総合グラウンド施設組合管理運営費	12,149	14,417	野球場4面、テニスコート9面、陸上競技場を三条市と共同で運営します。
	195	分水総合体育館管理運営費	17,803	17,885	分水地区のスポーツの拠点となっている体育館・武道館・体操場・地域交流センターの維持管理を行います。
	197	分水地区屋外体育施設管理運営費	8,506	3,296	砂入り人工芝のテニスコート4面・50mの8コース・補助、幼児用プール[ナイター可]の維持管理を行います。また、プールの下水道接続工事(5,000千円)を行います。
	197	国上勤労者体育センター管理運営費	4,941	4,689	体育館の維持管理を行います。
	197	サンスポーツランド管理運営費	9,581	9,609	野球場・多目的屋内運動場・多目的広場の維持管理を行います。
	199	四箇村ふれあい館管理運営費	5,248	5,021	体育館の維持管理を行います。
	199	開放施設管理費	8,151	6,787	小・中学校の体育館及びグラウンドを開放します。また、燕西小学校に防球ネットを設置します。(850千円)
	199	施設管理運営費	23,086	23,318	25mの6コース・幼児用プールのB & G屋内プールを年間を通して開放します。